



# 河小だより

四日市市立河原田小学校

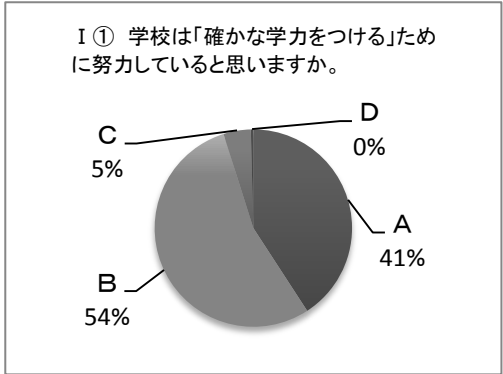
第 18 号 2019.2.21

## ★保護者アンケートの集計結果をお知らせします!★

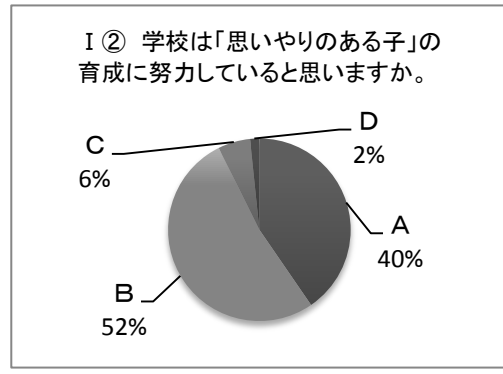
2学期末に教育活動に関するアンケートを保護者対象に実施しました。私たちの教育活動を今後どのように改善していけばよいかを示してもらっているのがアンケートの結果だと考えています。アンケート後の改善に重点を置き、今後の教育活動がより良いものとなるように努めてきたいと思います。

A そう思う	}	肯定的評価
B だいたい思う		
C あまり思わない	}	否定的評価
D 思わない		

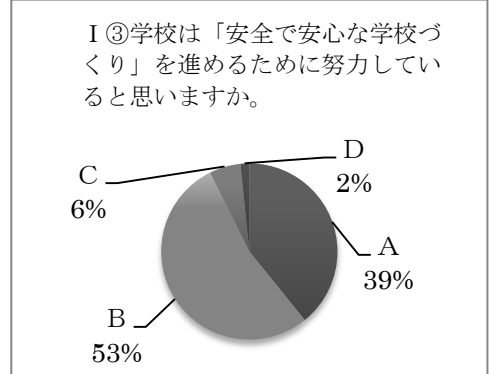
➤ I①「学校は確かな学力をつけるために、努力していると思いますか」の項目について肯定的評価は95%です。本校は、授業においてつけたい力を明確にし、「聴き合う」関係を大切にしつつ授業づくりを行っています。児童アンケート結果においても「勉強はがんばりましたか。(よくわかりましたか。楽しめましたか)」の質問には90.4%の児童が肯定的に捉えていました。今後も、つけなければならない知識・技能・技術をより明確にし、繰り返し練習の学習活動を取り入れつつ、日々の授業に取り組んでいくことを目指したいと思います。



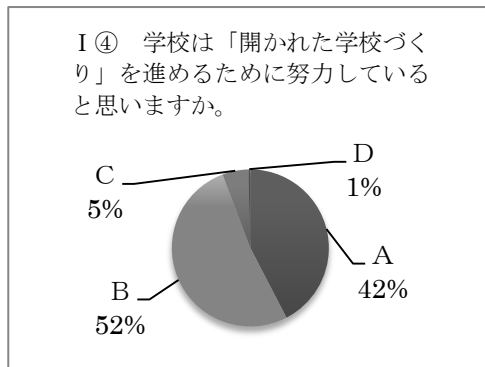
➤ I②「学校は、思いやりのある子の育成に努力していると思いますか」の項目について肯定的評価は92%です。「思いやる」とは、相手の立場に立って、言葉を発したり行動したりすることだと考えています。児童アンケートにおいても「学校での生活は、楽しいですか。」92.9%「ともだちとなかよくあそべましたか。」95.3%「自分のことを大切に思いますか。」95.2%が肯定的評価をしていることから多くの児童が相互に良い関係を持ちつつ学校生活を送っていることが伺えます。今後も、今まで以上に仲間づくり、人権教育等を充実し、子どもたちの人間関係構築力を高めていきたいと考えています。



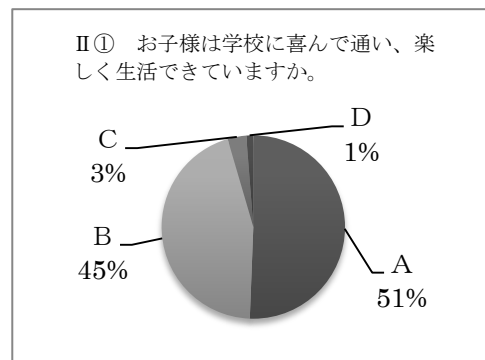
➤ I③「学校は、安全で安心な学校づくりを進めるために努力していると思いますか」の項目について肯定的評価は92%です。朝、集団登校で2列で歩いてくる姿。班長が、低学年の子どもたちに列を整えるよう指示する姿。休み時間にけがをして泣いている子どもを保健室に連れて行く姿。走ったらいけないよ、と廊下で仲間へ声をかける姿。何を求めるということなく、みんなが守るべきルールをみんなが守る。そのことだけでも、仲間を思いやり、仲間を大切にした行動、責任ある行動となります。そして、それが、安心して生活できる、居心地の良い学校を創っていくと考えます。本校ではそのような姿を多くの子どもたちが見せてくれます。嬉しいことです。今後も、子どもたちの素敵な姿を大切にしながら、安心・安全な学校を創っていききたいと考えます。



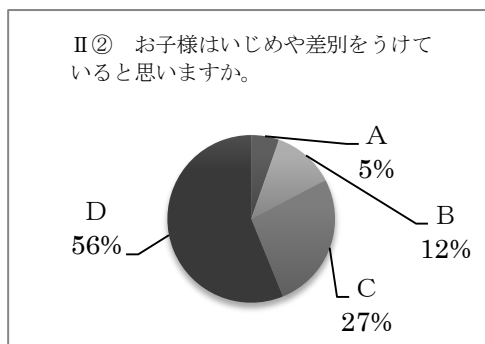
➤ I④「学校は、開かれた学校づくりを進めるために努力していると思いますか」の項目について肯定的評価は94%です。今後も、授業参観、親子登校・親子作業、学年活動など、保護者の学習参加を計画しつつ、学校だより、学級だより、ホームページの更新などを定期的に行い、子どもたちの学校生活の様子を伝えていくことに努めていきたいと思います。



➤ II①「お子様は、学校に喜んで通い、楽しく生活できていますか」の項目については、肯定的評価は96%です。一日の多くの時間を学校で過ごす子どもたちにとって「学校が楽しい」ことは必要十分条件です。本校の子どもたちは、思いやりのある子どもが多いと日ごろから感じています。休み時間に笑顔で友達と走り回っていたり、委員会の仕事を仲間とともに精一杯取り組んでいたりと、校舎内で何やら楽しそうにおしゃべりをしている姿を見ると、それぞれの楽しみ方で学校生活を送っているな、と嬉しくなります。今後も、日々の子どもの行動・言動をしっかり見極めつつ、子どもたちが安心して過ごせる学校を目指していきます。

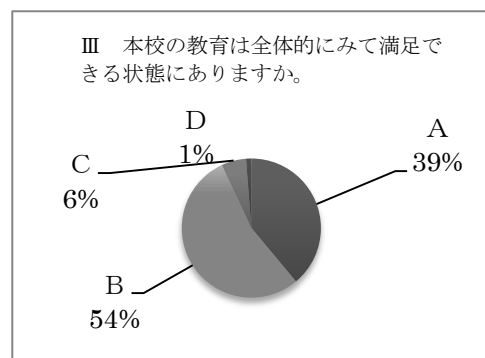


➤ II②「お子様は、いじめや差別を受けていると思いますか」の項目については、否定的評価(いじめや差別を受けていない)が83%です。例年、17%程度の児童が、いじめや差別を受けている、と答えているのには心を痛めています。特に、児童アンケートにおいても、いじめや差別をすることは「あまりいけないとは思わない」「いけないとは思わない」と答えた児童が数名いることを残念に思っています。



本校ではQUテスト、児童アンケート実施後に「ぼかぼかタイム」という機会を設け、友達関係や学校生活について、悩みや相談事を子ども一人ひとりと担任が話し合う場を持っています。今後も、今まで以上に、日々の子どもの姿を見守り、見届け、寄り添うことを大切にし、「いじめや差別のない」学校を目指していきたいと思います。

➤ III「本校の教育は、全体的に見て満足できる状態にありますか」の項目については、肯定的評価が93%でした。肯定的評価が高いとはいえ、否定的評価が7%あることを注視しなければなりません。「確かな学力の定着」「思いやる心の育成」「安心安全な学校づくり」など全項目において、今年度の教育活動を振り返り、子どもたちにとってより良い学校・学級を目指していきたいと考えています。



河原田小学校で大切にしたいことは、子どもたち一人ひとりが、他者(友達、クラスメイト、家族、地域の方など)のことを思いやり、今、ここで、どのような言葉を発し、どのような行動をとれば、みんなの役に立てるのかを考えることができる。そんな心を持った子どもの育成です。

今後とも、学校の教育理念をご理解の上、ご支援とご協力、よろしくお願いいたします。